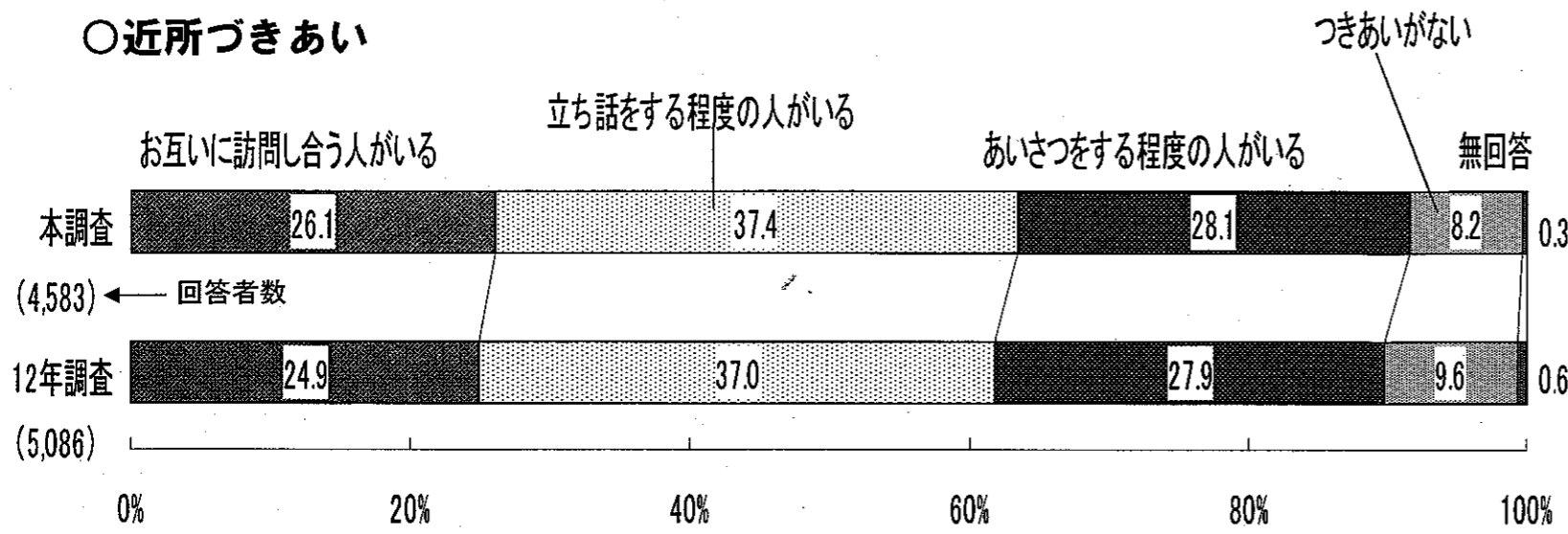


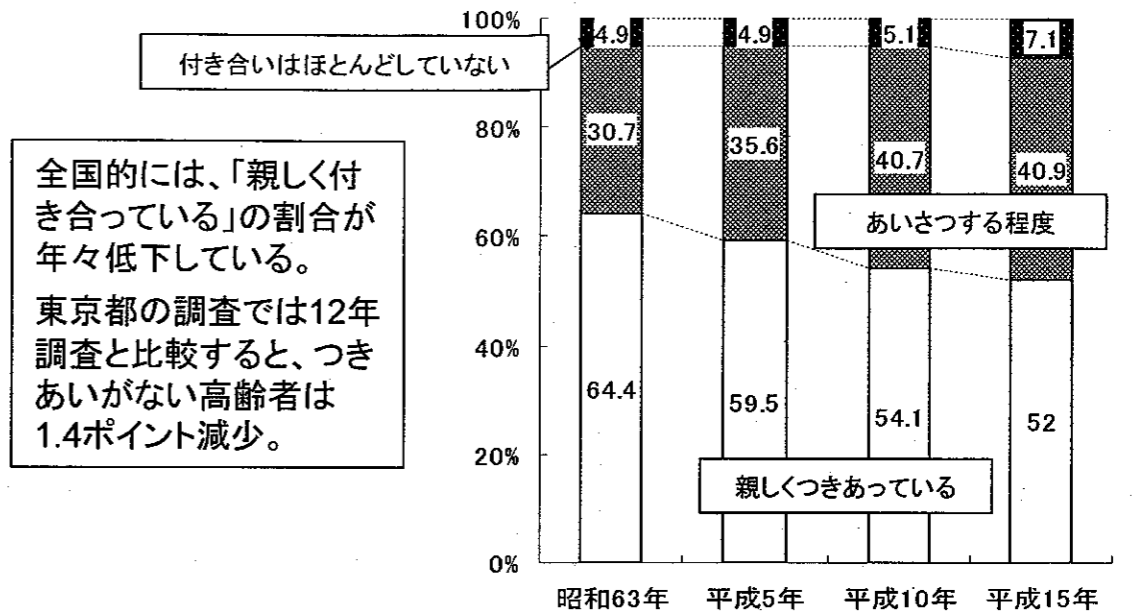
高齢者の地域との関わりと社会参加

○近所づきあい



(資料) 東京都「高齢者の生活実態 (平成17年度)」より

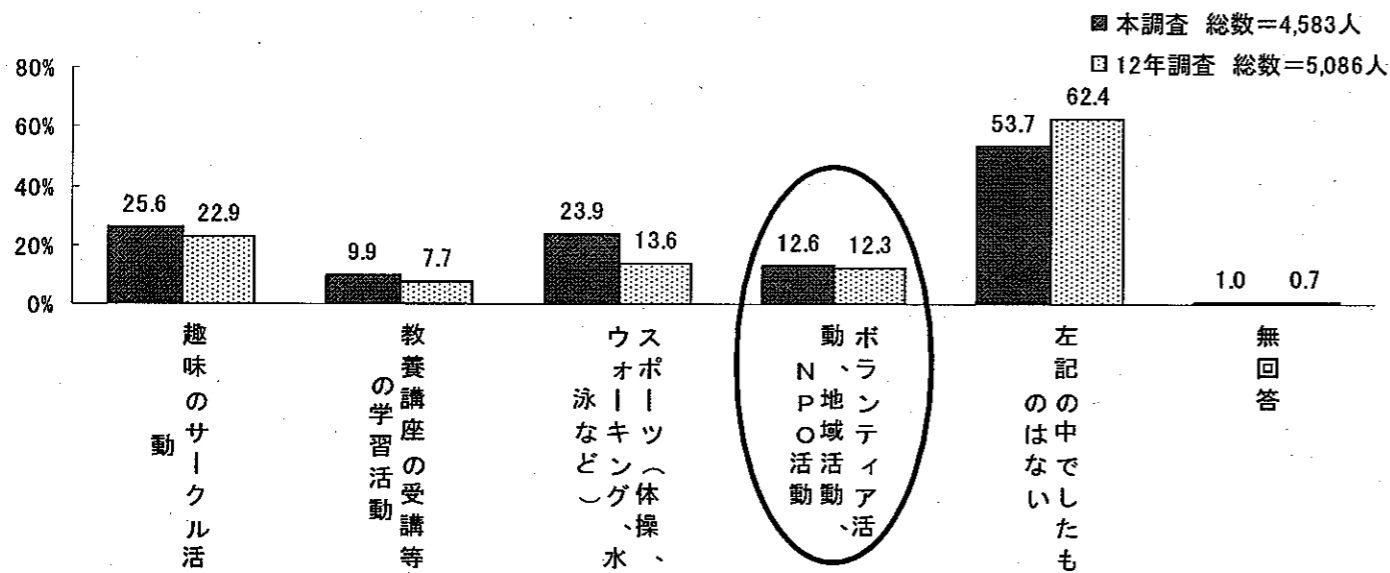
(全国：近所の人たちとの交流)



全国的には、「親しく付き合っている」の割合が年々低下している。東京都の調査では12年調査と比較すると、つきあいが無い高齢者は1.4ポイント減少。

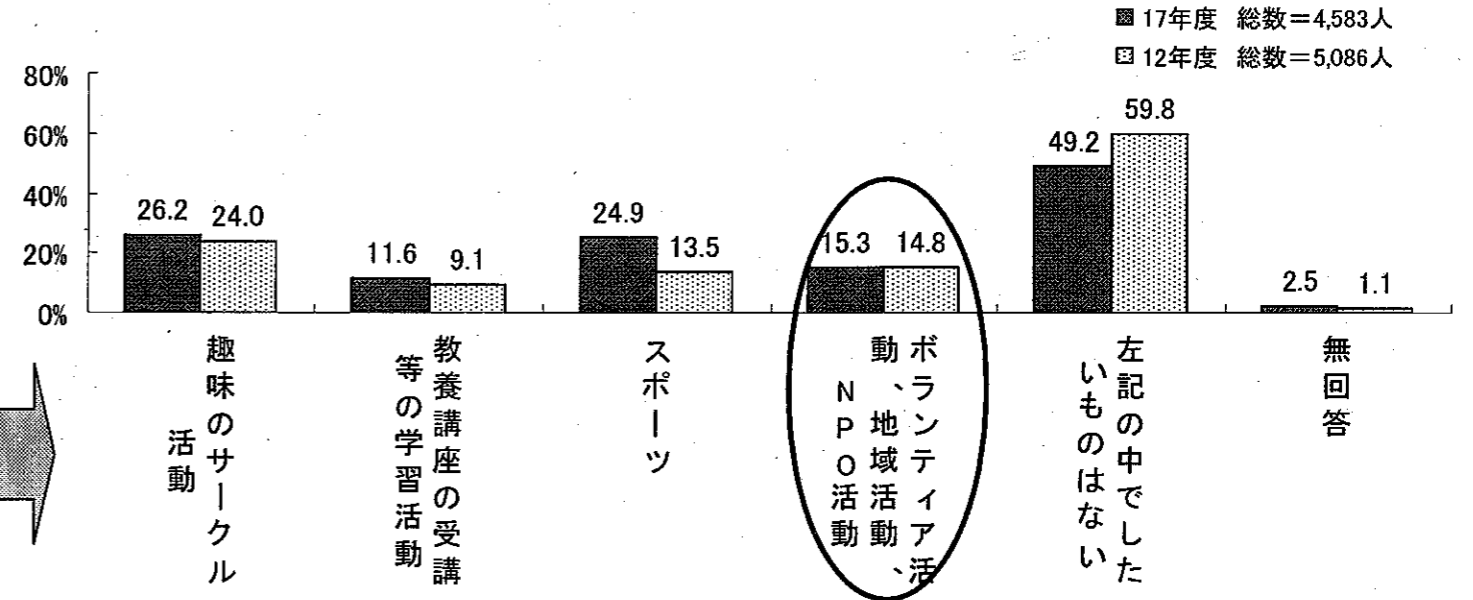
(資料) 内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」(平成16年)より

○1年間に行った活動



(資料) 東京都「高齢者の生活実態 (平成17年度)」より

○今後したい活動



(資料) 東京都「高齢者の生活実態 (平成17年度)」より

1年間にどのような活動を行ったかで、「ボランティア活動、地域活動・NPO活動は12.6ポイントと12年に比べ0.3ポイント増え、今後したい活動では、15.3ポイントと12年に比べ0.5ポイント増えている。男女、年齢別に見てみると、男性の方が高く、60歳代が高い。

(参考)「高齢者の生活実態」(平成17年度)
 東京都が社会福祉施策推進の基礎資料とするために実施している調査(東京都社会福祉基礎調査)の1テーマ。高齢者については5年ごとに調査を行っている。
 対象者: 基準日(17.11.1現在)65歳以上の在宅高齢者 6,000人